

栃木県小山市 大都市近郊における関係人口づくり推進事業

栃木県小山市

【事業パターン】(3)裾野拡大型



東京圏での交流会あり 新規移住者を迎えるコミュニティあり！

新幹線で東京まで41分！小山市との”関わり”・”つながり”を創りませんか？

【事業の概要】

小山市への想いを持つ、出身者・学校の卒業生・勤務経験のあるなど、小山市とゆかりのある皆さまとの繋がりを創り・育むため、小山市は、東京圏において、つながりを創り、関心を高める取り組み、そして、小山市での”関わりしろ”をつくりだす取り組みを進めています。

(1)事業の目的・背景

今後の地域活性化のあり方は、移住・交流だけでなく、生まれ育った地域、両親の出身地や働いたことのある地域など生涯を通じて様々な形で関わりを持つ地域＝「ふるさと」を大切に想い、応援、貢献したい気持ちを持つ都市部に住む人々＝「関係人口」が、様々な形で地域づくりに関わっていくことが重要です。

小山市では、特に、

- ・ 関係人口の増加
- ・ 関係人口による小山市への関心惹起・行動変容（経済的寄与にも期待）
- ・ 関係人口の「関わりしろ」の創出
- ・ 都心から地方への移住・2拠点生活希望者を創る人の流れの構築

を目的として、観光に来る「交流人口」でもなく、移住する「定住人口」でもなく、「ふるさと」への想いを持つ東京圏の人材が、「ふるさと」への想いを持つ小山市内の人々と多様に関わる『関係人口』となり、将来的には移住・定住に繋がるような仕組みづくりを推進します。

（２）取組の内容

１．東京圏における小山市の関係人口増加

①東京圏交流イベント

東京圏にいる小山市にゆかりのある方々を集めて交流会を実施（年２回程度）の上、継続的に小山市との関係が築けるような仕組みを構築します。

②小山市ファンクラブ「小山評定ふるさと応援し隊」

小山市ファンクラブ「小山評定ふるさと応援し隊」と、平成 29 年 11 月に誕生した小山市のコミュニティFM「おーラジ」との連携により、市内外に隊員を増加させてつながりを創ります。

※隊員になると、コミュニティFM「おーラジ」加盟店での割引などのサービスが受けられるようになります

③東京圏から人を呼び込むための中間支援機能づくり

東京圏の人を対象として、将来的には移住につながる、小山市にある企業の仕事を紹介します。

２．関係人口が小山市を訪れる契機・受け皿の創出

①関係人口参加型の小山市シティプロモーション動画作成

（１）小山市の地域資源（御殿広場、渡良瀬遊水地、本場結城紬等）を活用した活力の湧く動画

（２）小山出身の著名人が出演する動画

上記２本の動画の制作により、関係人口への関心惹起、小山市への「関わりしろ」を周知します。

②「移住者交流会」の開催、コミュニティの形成

小山市への移住者同士の交流・情報交換の場となる、移住者交流会を開催し、コミュニティ形成を目指します。

(3)実施体制

- ・ 栃木県小山市（秘書広報局、総合政策課、工業振興課）
- ・ 関係案内人（株）kaettara
- ・ 関係案内人 一般社団法人カゼトツチ
- ・ 協力事業者（株）テレビ小山放送

(4)スケジュール

・ 東京圏での交流会

（1回目）2019年11月2日 開催

（2回目）2019年12月7日 開催

・ 中間支援機能ウェブサイト

2019年12月7日 公開

・ プロモーション動画

エキストラ参加 2019年12月 公開

小山ゆかりの著名人参加 2020年1月 公開

・ 小山市移住者交流会

（第1回）2019年7月

（第2回）2019年8月

（第3回）2019年9月

（第4回）2019年11月

（第5回）2019年12月14日

（第6回）2020年1月

【関係人口となりうる方へのメッセージ】

栃木県小山市は、「水と緑と大地」の豊かな「自然」と古い「文化と歴史」を有し、特に戦国の乱世に終止符を打ち、太平な世、徳川三百年の成立を決定付けたといわれる天下分け目の軍議「小山評定」の開かれた「開運のまち」であり、東京圏からわずか60kmの、新幹線の停車する鉄道・国道ともに交差する交通の要衝にある栃木県第二の「南都」です。

東京まで新幹線でわずか41分！”開運のまち”小山との”関わり”・”つながり”を創りませんか？

【連絡先】

担当部局名：小山市 秘書広報局 シティプロモーション係

担当部局連絡先：0285-22-9289

メールアドレス：oyamacity*city.oyama.tochigi.jp

※迷惑メール防止のためアドレスを変更して記載しております。メール送信時は「*」を「@」に置き換えてください。